

土工-残土処理工 九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術
 新規対象技術(調査)
 削除技

令和4年6月現在

※「活用状況(本省)」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆=500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上

(注)NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	A V G	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況(本省)	掲載期間終了技術(終了時期)	生産供給体制(機械保有台数等)	備考	NETIS HPリンク先(注)
1	回転式破砕混合工法による建設発生土リサイクル技術	KT-090048	VG	本技術は高含水比やレキ混じりの建設発生土を浸透に強い薬土や盛土材に改良する技術で、従来は発生土を場外処分し良質土を購入していた。本技術の活用により、高品質な盛土材を製造することができ、事業コストの縮減、リサイクル性・品質性の向上が期待できる。	工法	土工	土工	残土処理工		[H28準推奨]	有	○ (R2年3月)	TM-1500(標準機) 九州内(鹿児島県):1台、九州外(神奈川県、千葉県):7台	機械 V→VG		
2	万能土質改良機による建設発生土再利用システム	KK-980012	VG	本技術は、土質性状の異なる最大3種類の土砂(泥土)を組み合わせ、4軸直列混合方式を採用した「万能土質改良機」により混合処理し、第3種建設発生土(混合処理土)以上に土質改良を行うものである。同時に改良材を添加する機能も備え、土質改良全般に対応が可能である。	工法	土工	土工	残土処理工		[H28準推奨][H20活用促進(旧)][活用促進]	有	○ (H29年5月)	万能土質改良システム 九州内:0台、九州外(兵庫県篠山市):13台	機械		
3	リテラ(BZ210・BZ200・BZ120)	KK-980067	VG	自走式土質改良機リテラは現場内での安定処理工等において、固化材を原料土に均質に混合できるので、固化材使用量縮減、工程短縮や改良品質の向上が期待できる。また粉塵発生も抑制され、周辺環境への影響抑制も期待できる。なお、従来はバックホウ混合が一般的であった。	工法	土工	安定処理工			[H23推奨][活用促進]	有	◎ (H29年5月)	九州内:施工業者保有15台、レンタル20台	機械		
4	自走式土質改良機	KT-990459	VG	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントに対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。	工法	土工	土工	残土処理工		[設計比較]	有	○ (H29年5月)	九州内:レンタル7台、九州外:レンタル53台	機械		
5	ESR工法	HR-060002	VG	本技術は、自走式土質改良機を用いた建設発生土の土質改良を事前調査から施工管理まで一貫して行う技術であり、従来は配合設計を元にバックホウ混合で対応していた。本技術の活用により、必要最低限の固化材により高品質の改良土を安定供給することができる。	工法	土工	土工	残土処理工		[設計比較]	有	○ (H29年5月)	-	機械		
6	Fe石灰ライト	QS-130018	VR	Fe石灰ライトは、生石灰と酸化鉄をベースにした非セメント系の土質改良材で、高含水比の泥土や建設発生土などの軟弱土の改良に優れた効果を発揮するだけでなく、酸化鉄の化学変化によって改良土の再生効果で盛土材としての再利用が可能である。	材料	土工	安定処理工				有		供給可能地域:九州7県(離島を除く)・山口県 納期:基本3日(至急の場合は1日可)	泥土の処理 A→VR	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-130018%20	
7	石膏系土壌改質材「タイガージブハード」	KT-160017	A	本技術は石膏により泥土を中性改質する材料である。従来技術はセメント系改質材で対応していたが、本技術の活用により改質土の品質が向上し、環境への負荷が低減され、盛土、海洋・河川への埋め立て、植栽土壌への利用性が向上する。	材料	土工	土工	その他					工場:山口県宇部市、販売:東京都 供給可能地域:九州は供給可能(離島への配送は別途相談) 納期:受注後1ヶ月程度	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160017%20	
8	石膏系中性固化材(エコハードAII)	CB-160012	A	泥土のpHに影響を与えることなく中性のまま固化するため、アルカリによる動植物への影響がなく周辺環境への配慮が図れる。短時間(30~120分程度)で固化するため、速やかに再利用でき工程短縮が可能となる。生石灰と比べて発熱量が小さく、取扱・貯蔵時の安全性が向上する。	材料	土工	土工	残土処理工					拠点:四日市工場(三重県)、千葉工場(千葉県)、室蘭工場(北海道) 供給可能地域:全国(運搬距離や運搬車両により価格が変わる) 納期:出荷量と配送先による	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-160012%20	
9	吸水性泥土改質材「ワトル」	TH-160010	VR	本材料は、吸水性の高いペーパーラジック焼却灰(PS灰)を主原料とした泥土改質材である。本材料を泥土に添加混合することで、本材料が泥土中の水分を吸収し泥土の強度を高める。本材料はPS灰に補助薬剤と水を添加混合後乾燥処理したものである。	材料	土工	土工	残土処理工			有		工場:千葉県袖ヶ浦市、供給可能地域:北海道~九州まで実績有り 納期:在庫状況による	泥土の処理 A→VR	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=TH-160010%20	
10	高機能性リサイクル固化材GAシリーズ	QS-160022	A	本材料は、建設廃棄物である石膏ボードやその他の産業廃棄物再生物を主原料とした、低価格で資源循環型の固化材シリーズである。リサイクル材を主体とし、固化材に含まれる六価クロムの溶出抑制機能や粉じん飛散防止などの機能性を持つ固化材である。	材料	土工	安定処理工						愛知県名古屋市中で製造販売(九州地方での製造は原料調達の都合上、現在行われていない)。	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-160022%20	
11	カルシア改質土	CBK-150001	A	カルシア改質土は、粘土・シルト分の多い軟弱な浚渫土にカルシア改質材(原材料:転炉系製鋼スラグ)を混合し、浚渫土の物理的・化学的性状を改質した材料で、強度増進・濁り抑制・海域底質浄化等の効果を有し、浅場干潟造成・浚渫地埋戻し・埋立て等に活用できる。	工法	港湾・港湾海岸・空港	土工	その他					全国の製鉄事業所。ただし、近傍に製鉄所が無い場合は、十分な輸送費を見込む必要がある。	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CBK-150001%20	
12	SEリバース(セメント不含有品、一般・汚泥・防塵シリーズ)	KK-010008	VG	本技術は、建設発生土等を再資源化・再利用するための低アルカリ型の石灰複合型土質改良材(セメント不含有)で、従来はセメント系固化材で対応していた。本技術の活用により、土質改良材使用量の低減による経済性向上と、六価クロム溶出による環境負荷抑制が期待できる。	材料	土工	安定処理工			評価済み	有	□ (H29年5月)	材料単価は輸送費を含むため、地域によって単価が異なる。	泥土の処理		
13	レストム工法	TH-100029	VG	本技術は、建設汚泥を原位置で改良し現場内で再資源化する工法です。改良材には、吸水性の高いフライアッシュを主原料にしたDF2B剤を使用することで、第3種~第2種建設発生土以上に改良できます。改良土は埋め戻し・築堤・表土等幅広く活用が可能となります。	工法	土工	安定処理工			[活用促進](2017.1.16~)	有	○ (R3年3月)	東日本(茨城県日立市・日立セメント) 西日本(福岡県・麻生セメント) オーダー後2週間程度で納品	泥土の処理		
14	ボンテラン工法	TH-020042	VG	第4種発生土および泥土に古紙破砕物(ボンファイバー)と固化材を添加混合する工法です。従来は生石灰安定処理工法で対応していた。本工法の活用により工期の短縮・コスト削減・品質の向上が期待できる。	工法	土工	安定処理工			評価済み	有	□ (H29年5月)	-	泥土の処理		
15	FTマッドキラー工法	CB-010011	VG	FTマッドキラーは、吸水系の改良材でペーパーラジック灰を基材に製造された、自然にやさしい改良材です。瞬時に改良可能で、化学的固結はしません。通常の宅地盛土から中性域が求められる水環境内の盛土に利用可能で、均一で大量な施工が可能です。	工法	土工	土工	残土処理工		[少実績優]	有	○ (H28年10月)	工場:静岡県富士市、販売拠点:フジタ本社と各支店および営業所(九州内に支店・営業所有り)、供給可能地域:全国、納期:3~10日程度(地域により異なるので要相談)	泥土の処理		
16	泥土再資源化技術E3(イーキューブ)システム	CB-030057	VG	イーキューブシステムは、泥土の特性と要求品質に応じて選定された高分子凝集剤および固化材を添加して、約30秒程度の攪拌・混合により、粒状に固化した処理土を連続的に生成し、土質材料として路体・路床材、埋戻し材や堤体材料等に再利用することができる技術である。	工法	土工	土工	残土処理工		[少実績優]	有	○ (H28年10月)	材料メーカーの会員企業が10社以上あり、地域性や要求品質に応じて選定する。	機械		
17	環境負荷低減型固化材HSS工法「ドクトール」	CB-120028	VR	本技術は、重金属汚染土等の不良土の固化・不溶化技術である。従来は、廃棄処分していた。本技術により、不良土の現場利用促進が可能である。また、反応後のpHが中性域であることから、付近が河川・湖沼・田畑でも安全に施工できる固化材としても利用可能である。	材料	環境対策工	その他				有		販売拠点及び製造工場:佐賀県嬉野市、納期:ご注文日から1~7日(数量により変動及び重金属対応品の納期は別途確認)	重金属汚染対策 泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-120028%20	
18	重金属不溶化材「デナイトシリーズ」	KT-140040	VR	本技術は汚染土壌から有害物質の溶出を抑制する固化・不溶化材料で、従来はセメント系固化材で対応していた。本技術の活用により適用元素の増加と高い不溶化効果が得られるため、品質と施工性の向上が図れます。	材料	環境対策工	その他				有		供給可能地域:全国(海外工場、国内工場)で生産。日常的な生産は東京工場のみ。その他地域は粉体混合が可能な会社への製造委託で対応。	重金属汚染対策 A→VR	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-140040%20	
19	海水系酸化マグネシウム重金属不溶化剤スーパーMAG	CG-160004	A	重金属で汚染された土壌等は従来は掘削除去され処分場に持込まれていたが、本技術は海水系酸化マグネシウムを用いて重金属で汚染された土壌等の不溶化を行う。本技術を活用することによって、処分場の持込み費用が削減でき、盛土等へのリサイクルが可能となる。	材料	環境対策工	その他						販売拠点:山口県	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-160004%20	
20	重金属対策資材	HK-160006	A	本技術はトンネル掘削剤、建設発生土、浚渫土などの重金属含有土の対策工である吸着層工法、不溶化工法に用いる資材です。セレン、ヒ素などの重金属類を還元・吸着する資材で、特にセレンに優れた吸着性能を有します。	材料	環境対策工	水質保全工						供給可能地域:全国(営業拠点:北海道石狩、大阪、生産拠点:北海道石狩工場、茨城工場、名古屋・岐阜提携工場)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=HK-160006%20	
21	重金属処理剤「メタルクリア」	KT-160056	A	本技術は重金属類を含む土壌に天然鉱物ドロマイトを主成分とした処理剤を用いることで、土壌から溶出する重金属類の拡散を抑制する技術。従来の掘削除去工法に比べ原位置での処理が可能であり、施工工程も短縮できるため、本技術の活用により経済性が向上する。	材料	環境対策工	その他						供給可能地域:全国(工場所在地:栃木県)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160056%20	
22	乾式磁力選別工法	KT-160113	A	本技術は、重金属汚染土壌中の重金属汚染物質と浄化土を分離する技術である。従来は、全量場外の管理型最終処分場等へ運搬処理されていた。本技術を適用することにより、場外へ運搬処理される土量が減少し、経済性の向上および周辺環境への影響抑制が図れます。	工法	土工	土工	残土処理工					磁選機 保有台数3台(岐阜県大垣市2台、秋田県大館市1台)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160113%20	
23	サラサクリーン	KT-180019	A	本技術は、粘性の高い土壌を短時間でサラサラの砂状に改質する中性の土質改良材で、従来は生石灰による残土処理で対応していた。本技術の活用により、短時間でpHを変えながら土質改良でき、施工性・品質の向上や工程の短縮が期待できる。	材料	土工	土工	残土処理工					供給可能地域:全国(工場所在地:関東地方)	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180019%20	

土工-残土処理工 九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術 新規対象技術(調査) 削除技

令和4年6月現在

※「活用状況(本省)」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆=500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上

(注)NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	A V G	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況(本省)	掲載期間終了技術(終了時期)	生産供給体制(機械保有台数等)	備考	NETIS HPリンク先(注)
24	非セメント系中性固化材セーフティーソール	KK-170046	A	セーフティーソールは石膏を原料に製品化された非セメント系中性固化材で、従来は生石灰を使用していた。本技術の活用により、経済性・施工性の向上とともに、地球環境への影響抑制が期待できる。	材料	土工	安定処理工							供給可能地域: 全国	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-170046%20
25	LDH系重金属類吸着剤「メタルグッドA」	KT-190100	A	本技術は、7元素の重金属類を吸着するLDH(層状水酸化物)系重金属類吸着剤で、従来は汚染土壌の置換えと廃棄処分に対応していた。本技術の活用により、吸着層によって重金属類の溶出を防止でき、汚染土壌の置換えが不要となるため、施工性および経済性の向上が図れる。	製品	環境対策工	その他							供給可能地域: 全国(販売拠点: 埼玉県、工場: 島根県)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-190100%20
26	重金属不溶化材「ポーラミックス」	CG-200006	A	産業廃棄物として処理が必要な、加工砂・砕石の製造過程で発生する汚泥(脱水ケーキ)を主原料とした、重金属を含有する土壌から溶出する重金属類を吸着、不溶化する材料です。	材料	環境対策工	その他							供給可能地域: 全国(工場: 島根県仁多郡奥出雲町 納期: 約60日)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-200006%20
27	中和不溶化改質剤「メタルシャット」シリーズ	KT-200060	A	本技術は、重金属の溶出を化学結合で不溶化すると同時に、土壌を中性に保ちながら固化もする中和型・中性型の土壌改質剤で、従来は汚染土壌処理施設や最終処分場への廃棄に対応していた。本技術の活用により重金属汚染土壌を土木資材で適正利用しコストダウンが図れる。	材料	環境対策工	廃棄処理場							供給可能地域: 全国(拠点: 大阪府、愛知県)	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-200060%20
28	自走型回転式破砕混合機(TMSP1500)	KT-200094	A	本技術は、建設発生土をリサイクルして盛土材を製造する自走型の改良工法で、従来は安定処理工(自走式土質改良工)に対応していた。本技術の活用により、最大粒径200mmまでの軟岩の破砕・粒度調整と固結粘性土の解砕ができるため、品質の向上が図れる。	工法	土工	安定処理工							TMSP1500 九州外(茨城県つくば市: 1台)	機械	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-200094%20
29	重金属不溶化材「メタルキャッチャーZ」	KT-200135	A	本技術は、アロフェン・イモゴライトを主成分とする重金属不溶化材で、従来は、購入土等への置き換えで対応していた。本技術の活用により、環境負担が少ない天然鉱物での重金属不溶化、盛土材等の再利用が可能となるため、経済性の向上および工程の短縮が図れる。	材料	環境対策工	その他							/	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-200135%20
30	パーフェクトフェニックスYT工法	KT-210042	A	本技術は、重金属類を含有した掘削ズリを安全な盛土材に改良する化学不溶化改質工法で、従来は、汚染土壌処理施設への運搬処分に対応していた。本技術の活用により、重金属類が混じった掘削ズリを不溶化し、盛土材の再資源として活用できるため、経済性の向上が図れる。□	工法	環境対策工	その他							/	機械	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210042%20
31	中性改質剤「ハードレックス」シリーズ	KT-210043	A	本技術は、軟弱な建設発生土・泥土・汚泥を再利用するための改良土のpHを中性域(pH5.0~pH9.0)に保つ中性改質剤で、従来は生石灰による改良と覆土で対応していた。本技術の活用により覆土が必要なくなり、経済性の向上と工程の短縮が図れる。□	材料	河川海岸	浚渫工	その他						/	泥土の処理	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210043%20
32	STB-ICT粒度改良工法	KT-210047	A	本技術は、GNSS施工管理システム搭載型スタビライザによる粒度改良工法で、従来は、プラントによる土質改良+人による施工管理で対応していた。本技術の活用により、原位置にて建設発生土を活用した築堤材料を合理的に製造できるため、施工性および経済性の向上が図れる。	工法	土工	土工	その他						/	機械	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210047%20
33	重金属不溶化材「グリーンライムMPシリーズ」	QS-210042	A	本技術は、残土処理工に寄与する技術である。従来技術では難しかった、セレンをはじめとした複合汚染土の重金属不溶化が可能。本技術の活用により、汚染土を盛土等へリサイクルすることが可能となり、処分場への持ち込み費用や購入土の費用を削減できる。	材料	土工	土工	残土処理工						-	重金属汚染対策	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-210042%20
34	建設発生土等の固化材によるリサイクル改良土化	SK-220002	A	本技術は盛土材料としての品質を満足しない建設発生土を固化材で改良して再利用する技術であり、従来では埋立処分及び盛土材購入で対応していた。本技術の活用により、品質に劣る建設発生土を盛土材として有効利用できるため環境負荷の低減やトータルコスト削減が期待できる。	工法	土工	安定処理工							-	機械	https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-220002%20